

2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2024年7月30日

上場会社名 日本デコラックス株式会社
コード番号 7950 URL <https://www.decoluxe.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名
TEL 0587-93-2411

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1,484	2.2	174	9.1	194	16.3	134	16.1
2024年3月期第1四半期	1,517	24.1	159	46.0	167	9.0	115	63.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	169.46	
2024年3月期第1四半期	145.96	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	17,930	15,639	87.2
2024年3月期	17,929	15,595	87.0

(参考)自己資本 2025年3月期第1四半期 15,639百万円 2024年3月期 15,595百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		150.00		220.00	370.00
2025年3月期					
2025年3月期(予想)		150.00		220.00	370.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,100	0.6	320	6.5	350	0.6	240	0.3	302.87
通期	6,300	0.3	600	13.1	660	8.3	450	14.0	567.87

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 5「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 有
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 5「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	893,000 株	2024年3月期	893,000 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	792,428 株	2024年3月期	792,428 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	792,428 株	2024年3月期1Q	792,441 株

添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(会計方針の変更に関する注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善により、社会経済活動の正常化が進み、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、ウクライナや中東情勢等の地政学リスクの影響によるエネルギーコストや原材料価格の高騰に伴う物価上昇や、日米の金利差を背景とする円安進行など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社のセグメント別の業績は、以下の通りとなりました。

<建築材料事業セグメント>

高圧メラミン化粧板は、在宅勤務からオフィス回帰の動きがあり、オフィス家具の需要が回復基調になったものの、物件減少によるトイレブース市場、店舗市場向けの需要減少により、売上が減少しました。

不燃メラミン化粧板は、原材料等の価格高騰の一部を販売価格に転嫁したものの、資材価格の高騰による新築住宅の着工件数及び住宅のキッチンリフォーム工事件数が減少したことにより、売上が減少しました。

その結果、化粧板製品の売上高は996百万円（前年同四半期比93.0%）となりました。

電子部品業界向け製品は、産業機器、パソコン及びスマートフォン向け等の需要が減少したものの、自動車の半導体不足や部品調達の遅れが解消傾向となり、車載関連の需要が一部回復したことにより、売上が増加しました。

その結果、電子部品業界向け製品の売上高は197百万円（前年同四半期比113.4%）となりました。

ケミカルアンカー製品は、建設コストの上昇傾向が継続しているものの、建築耐震・土木分野の工事の発注や進捗の遅れが解消に向かったことにより、売上が増加しました。

その結果、ケミカルアンカー製品の売上高は181百万円（前年同四半期比118.4%）となりました。

これらの結果、その他の売上高も合わせて、建築材料事業セグメントの売上高は1,389百万円（前年同四半期比98.3%）となりました。

<不動産事業セグメント>

不動産事業は、堅調に推移したものの、一部テナントの退去があり、売上は減少しました。

その結果、不動産事業セグメントの売上高は94百万円（前年同四半期比92.0%）となりました。

全社の業績といたしましては、売上高は1,484百万円（前年同四半期比97.8%）、営業利益は174百万円（前年同四半期比109.1%）、経常利益は194百万円（前年同四半期比116.3%）、四半期純利益は134百万円（前年同四半期比116.1%）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて1百万円増加の17,930百万円となりました。これは主に、現金及び預金と電子記録債権が減少したものの、商品及び製品、その他の流動資産及び投資有価証券が増加したこと等によるものです。負債は前事業年度末に比べて42百万円減少の2,291百万円となりました。これは主に、電子記録債務及びその他の固定負債が増加したものの、未払法人税等、未払消費税等、及びその他の流動負債が減少したこと等によるものです。また、純資産は前事業年度末に比べて43百万円増加の15,639百万円となりました。これは、四半期純利益を134百万円計上したことと、その他有価証券評価差額金が83百万円増加したものの、期末配当金を174百万円支払ったことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月10日の「2024年3月期 決算短信（非連結）」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,317,984	3,524,185
受取手形及び売掛金	985,453	969,767
電子記録債権	1,038,857	997,582
商品及び製品	404,815	464,776
仕掛品	74,894	92,703
原材料及び貯蔵品	568,528	571,580
その他	63,748	195,251
流動資産合計	8,454,282	6,815,846
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,302,779	2,277,453
土地	5,099,587	5,099,587
その他(純額)	504,930	502,342
有形固定資産合計	7,907,297	7,879,383
無形固定資産	49,299	45,820
投資その他の資産		
投資有価証券	1,208,786	2,891,047
その他	309,594	298,322
投資その他の資産合計	1,518,380	3,189,370
固定資産合計	9,474,977	11,114,573
資産合計	17,929,260	17,930,420
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	331,820	323,121
電子記録債務	731,416	808,843
未払法人税等	95,072	68,921
未払消費税等	118,263	47,952
引当金	54,251	41,107
その他	290,458	267,755
流動負債合計	1,621,282	1,557,701
固定負債		
役員退職慰労引当金	385,015	388,572
その他	327,539	345,050
固定負債合計	712,554	733,623
負債合計	2,333,836	2,291,325
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,515,383	2,515,383
資本剰余金	2,305,533	2,305,533
利益剰余金	10,969,262	10,929,211
自己株式	△483,363	△483,363
株主資本合計	15,306,814	15,266,764
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	288,608	372,331
評価・換算差額等合計	288,608	372,331
純資産合計	15,595,423	15,639,095
負債純資産合計	17,929,260	17,930,420

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	1,517,039	1,484,324
売上原価	1,023,852	976,768
売上総利益	493,187	507,556
販売費及び一般管理費	333,461	333,234
営業利益	159,725	174,321
営業外収益		
受取利息	7	9,909
受取配当金	8,432	9,868
その他	799	1,409
営業外収益合計	9,239	21,186
営業外費用		
為替差損	1,814	1,115
営業外費用合計	1,814	1,115
経常利益	167,149	194,392
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税引前四半期純利益	167,149	194,392
法人税等	51,482	60,109
四半期純利益	115,667	134,283

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(棚卸資産の評価方法の変更)

棚卸資産のうち、商品に係る評価方法は、従来、総平均法による原価法を採用しておりましたが、当第1四半期会計期間より、移動平均法による原価法に変更しております。

この評価方法の変更は、より迅速かつ適正な期間損益計算を行うことを目的としたものであります。

なお、当該変更による影響額は軽微であり、遡及適用は行っておりません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自2023年4月1日 至2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	建築材料事業	不動産事業	合計	調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
化粧板製品	1,071,610	—	1,071,610	—	1,071,610
電子部品業界向け製品	173,924	—	173,924	—	173,924
ケミカルアンカー製品	153,350	—	153,350	—	153,350
その他	15,133	—	15,133	—	15,133
顧客との契約から生じる 収益	1,414,019	—	1,414,019	—	1,414,019
その他の収益	—	103,020	103,020	—	103,020
外部顧客への売上高	1,414,019	103,020	1,517,039	—	1,517,039
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,414,019	103,020	1,517,039	—	1,517,039
セグメント利益	206,223	49,905	256,129	△96,403	159,725

(注) 1. セグメント利益の調整額△96,403千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期累計期間(自2024年4月1日 至2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	建築材料事業	不動産事業	合計	調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
化粧板製品	996,201	—	996,201	—	996,201
電子部品業界向け製品	197,213	—	197,213	—	197,213
ケミカルアンカー製品	181,572	—	181,572	—	181,572
その他	14,583	—	14,583	—	14,583
顧客との契約から生じる 収益	1,389,570	—	1,389,570	—	1,389,570
その他の収益	—	94,754	94,754	—	94,754
外部顧客への売上高	1,389,570	94,754	1,484,324	—	1,484,324
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,389,570	94,754	1,484,324	—	1,484,324
セグメント利益	220,466	51,705	272,172	△97,851	174,321

(注) 1.セグメント利益の調整額△97,851千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない一般管理費であります。

2.セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次の通りであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	90,784千円	67,222千円